

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)

(生命理工医療科学先端研究特論) (医歯理工学先端研究特論)

ハイブリッド方式

聴講希望者は直接ご来場ください。

Zoom 参加者は 2026 年 1 月 9 日までに下記メールアドレスにご連絡ください。

記

演題: 医学者、疫学者、あるいは科学者としての仕事の充実とキャリア発展

講師: Harvard University, American Cancer Society Professor (Science Tokyo Global Fellow) 萩野 周史 先生

日時: 2026年1月14日16:00～18:00

場所: 鈴木章夫記念講堂(MD タワー2階)

実施言語: 日本語

要旨: 影響力があり独創的な研究をする、それとキャリア発展と充実した仕事をするためには広い視野と戦略が必要です。具体例として分子生物学・病理学・免疫学・微生物学・疫学・生物情報学などを統合して、新しい学際的統合研究分野とその研究手法の枠組みを開拓し、病因を探求する試みを説明します。私の研究室のこれまでの研究員は全員が新しい環境に挑戦し、世界でも稀な学際的統合研究プロジェクトを遂行し、多大なる成果を挙げました。その多くが現在、日本・世界で極重要な地位で更なる成果を挙げられています。この講義では具体例を一般化し、世界で活躍するための参考になるようにします。

人体病理学分野 大橋健一、秘書 岩満美保

(連絡先: mg-mail.pth1@tmd.ac.jp)